



しん まち かね 新町の鐘

旭川市立新町小学校
学校だより

令和5年9月29日

第6号

重点目標：ともに高め合う子どもの育成

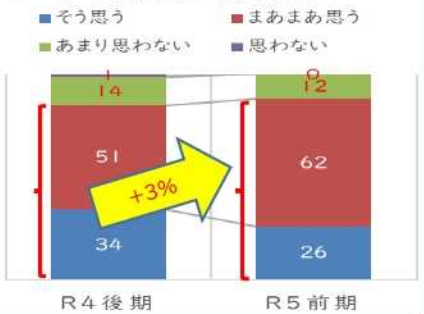
令和5年度 前期 新町っ子の姿

本校では、令和5年度の重点目標「ともに高め合う子どもの育成」に向けて、前期教育活動を推進してまいりました。御多忙な中、学校評価アンケートに御協力いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。R5前期学校評価の回収率は、お陰様で81%（R4後期比7%増）となりました。全項目の平均値が3.32（R4後期3.24）と、こちらも上昇傾向が見られました。

回答いただいた保護者の皆様の思いや願いを大切に受け止め、後期教育活動の改善にしっかりと生かすとともに、よりよい学校づくりに邁進してまいります。今後とも、御理解と御協力をお願いいたします。

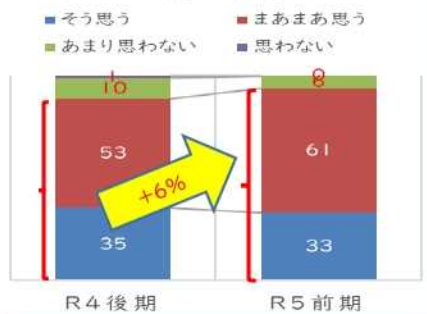
1 お子さんは、授業で挑戦する姿勢や学ぶ意欲を高めるとともに、学習への自信を伸ばしている。

1 学習意欲・挑戦心



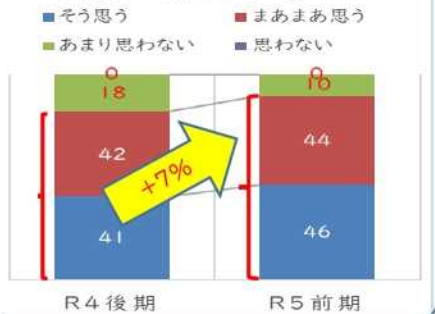
2 お子さんは、互いを思い合う姿勢や協働性を高めるとともに、人を大切にする心が育っている。

2 互いを思い合う心



3 お子さんは、運動に親しみ、運動意欲を高めるとともに、健康の保持増進に進んで取り組んでいる。

3 健康の保持増進



- 1: 学習意欲・挑戦心については、**昨年度を上回る結果（85%→88%）**となりました。後期も、確かな学力を育む学校としての責務を全うするため、全職員で最大限の学習効果を生み出す授業改善（分かる・できる授業）やICT機器を効果的に活用した指導法の工夫に努めていきます。
- 2: 互いを思い合う心については、**94%の高評価**となりました。後期も、道徳教育や異学年交流等の充実を図り、児童同士の望ましい関係性づくりや多様な価値観を尊重し合える児童の育成を目指した取組を進めていきます。
- 3: 健康の保持増進については、**90%の御家庭より肯定的な回答**をいただきました。コロナ5類感染症移行後における運動制限の緩和や休み時間の遊び推奨、委員会活動の取組等が成果として表れたものと考えます。後期も、体力向上の取組の充実を図っていきます。

【重点目標の実現状況】 保護者と児童とのアンケートの結果との比較

数値は4点満点 R5前期←R4後期

児童・保護者アンケートの項目	保護者	児童
4 学習のきまりを守り、授業中に集中して学習することができている。	3.2←3.2	3.6←3.5
5 『道徳』の授業や学校教育活動を通して、『思いやり』や『豊かな心』が育まれている。	3.2←3.2	3.6←3.6
6 学校で友達と協力して行う活動を通して、『集団活動』のよさや楽しさを感じている。	3.2←3.2	3.3←3.3
7 発達段階に即した学習への取組が身に付いている。	3.2←3.1	3.6←3.5
8 学校内において『いじめ』問題がなく、安心して学校生活を送っている。	3.3←3.3	3.6←3.5
9 一人一人のよさや持ち味を生かした中で、個に応じた指導（個別最適な学び）を受けている。	3.3←3.1	3.7←3.7
10 特別支援教育（配慮を要する児童への指導や支援）の体制が整備されている。	3.6←3.3	3.7←3.7
11 児童の発達段階に応じた安全指導や保健指導が適切に行われている。	3.4←3.2	3.8←3.7
12 お子さんが学校で受けられている理科の専科指導が効果的であると感ずる。	3.2←	3.7←
13 学校の文書は目を通し、教育方針や学校生活の様子を理解している。	3.5←3.4	3.7←
14 学校行事等には、できる限り参加していこうと考えている。	3.7←3.7	3.7←
15 学校・担任とのコミュニケーションはよく取れている。	3.5←3.3	3.7←
16 いきいき生活週間や家庭学習等の取組を通じ、学校と家庭が共に子どもを育てていると感じる。	3.3←3.1	3.7←

○「13～16:保護者回答」が軒並み高評価だったことを大変ありがたく思っております。コロナ禍で停滞していた教育活動を今年度より少しずつ進めてきたところですが、保護者・地域の皆様からの御理解と連携は益々不可欠なるものと考えています。家庭と学校が両輪となり、同じ方向に向かって進んでいくことができるよう後期も御協力をお願いいたします。

- 保護者回答「9:個性の伸長」「11:安全・健康意識」について、**評価の上昇(+0.2P)**が見られました。後期も、全児童が自分らしさを発揮し、安心・安全な毎日過ごすことができるよう、心理的安全性を高める学校・学級づくりに向けた取組を一層進めていきます。
- 児童回答には、**3.5Pを超える高い数値**が並びました。本校教職員共通の願いは、「新町小に通うことが楽しみ」と回答する児童が100%となることです。後期も、学校いじめ防止基本方針に基づいた指導や「いじめアンケート」や「教育相談」等を確実に、子どもたちからのSOSサインなどを見逃さないよう目を配るとともに、児童が抱える小さな不安や悩みなどを取り除き、個々の才能を最大限に発揮できるよう環境整備に努めていきます。

	保護者					児童							
	素点平均	%				素点平均	%						
	R5前期	R4後期	A	B	C	D	R5前期	R4後期	A	B	C	D	
小中連携													
人として「学ぶ」 「毎日、自宅で家庭学習をする習慣が身に付いている。」	3.03	3.19	33	42	19	5	3.10	3.30	40	35	18	7	
人として「つながる」 「相手の目を見てあいさつする習慣が身に付いている。」	3.18	3.17	29	60	11	0	3.60		67	29	2	2	
人として「生活する」 「早寝早起き朝ご飯の習慣が身に付いている。」	3.26	3.14	36	54	10	0	3.50	3.60	64	27	8	1	

○人として「学ぶ」…「家庭学習の習慣化が図られていない」と否定的な回答をした割合が総じて高い点が、共通の傾向でした。学校としては、後期の教育活動に向けた最優先課題とおさえ、その解決策の構築に努めていきます。

新町っ子のアルバム

前期教育活動を終えて

2学期がスタートして、早1か月が過ぎました。

9月上旬に実施した参観日には、多数の保護者の皆様に御参観いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

さて、本日をもって、前期が終了しました。学校の暦の上では、丁度折り返し地点を迎えたこととなります。前期の教育活動を振り返ってみると、保護者、地域の皆様の多大なる御理解と御支援に支えられ、充実した教育活動を展開することができています。

スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋・・・様々なことに打ち込める絶好の季節の到来です。来月2日(月)からは、いよいよ後期が始まります。

後期は、学習発表会、スキー学習・・・

子どもたちが楽しみにしている行事等が

目白押しです。これらの行事等を通じて、子どもたちの成長する姿を保護者、地域の皆様に少しでもお見せできるよう教育活動を工夫していくのはもちろんのこと、子どもたちが笑顔溢れる日々を過ごせるよう全教職員で一人一人を支えてまいります。

子どもたちは行事を通して、大きく成長していくものです。一人一人の輝きが増すのは、まさにこの時です。御家族からの励ましと後押しとなりますので、いつもの温かい励ましの声をより一層子どもたちに向けていただきますようお願いいたします。



前期の頑張りの詰まった通知表

本日、各学級において、子どもたち一人一人に「あゆみ」を渡しました。

所見欄には、観点別評価だけでは伝えきれないお子様のよさや努力・成長点等について、記されています。学級担任の励ましと子どもたちの頑張りが詰まった通知表です。

御家庭におかれましては、お子様と一緒に通知表を御覧いただき、前期の頑張りを大いに褒めていただくとともに、後期に向けた励ましの言葉を掛けていただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。



理科専科について

本校では、3年生以上の学級において、専門性の高い教師による理科指導が行われています。前期学校評価では、理科専科の行う指導の効果について、90%の保護者から肯定的な回答が得られました。今後も、多様な指導方法によって、子どもたちの学習意欲の向上へとつなげていきます。

外部講師を招いて

12日(火)、6年生を対象に日本の伝統文化にかかわる学習の一環として、茶道体験が行われました。6名の講師による指導を通して、子どもたちは茶を点てる際の所作のみならず、茶の湯で客人をもてなす際の心の持ちようについても、熱心に学んでいました。

15日(金)には、野村ホールディングスからお招きした講師による「為替変動」の体験型授業が行われました。為替の仕組みや円高円安の意味についての解説、為替変動を体験できるゲームなど、子どもたちを飽きさせない工夫がいっぱいの楽しい授業でした。



地域との連携・交流

6日(水)、2年生が「こころ おどるものがたり」展を鑑賞するため、道立旭川美術館に向きました。絵本原画や本の宝石、おもちゃ、アートの四つのセクションに分けられた展示スペースにおいて、幅広いジャンルの作品を鑑賞したり、竹とんぼを飛ばす体験を楽しんだりしました。

22日(金)には、1・2年生が旭山動物園を訪れ、小動物とのふれ合い体験や施設見学を行いました。ウサギ等とふれ合う癒やしの時間を通して、生き物の温もりや鼓動を直に感じ取った子どもたちは、改めて命の大切さを学んでいました。



このように、市内の施設や団体とのかかわりが少しずつ戻ってきたことによって、専門家との直接交流や対面による授業等が復活し、学習にも広がりや深まりが見られるようになってきました。

後期も、外部機関との連携を図りながら、新町っ子に価値ある体験を積ませていきたいものです。

子どもたちの見守りを 地域全体で

日毎に日没も早まり、最近ではあっという間に暗くなります。学校では帰宅時刻を確認するとともに、明るいうちの帰宅を指導しているところです。御家庭でも、お子様が事件・事故に巻き込まれることのないよう未然防止のお声掛けをしていただきますようお願いいたします。

☆帰宅時刻 10/1～15・・・16:30 10/16～1/31・・・16:00

2日(月) 児童会
教育相談月間(～11/7)

3日(火) 朝会 S・C 来校
諸費納入日

4日(水) 身体測定 視力検査(4・5・6年)

5日(木) 児童会
身体測定 視力検査(1・2・3年)

6日(金) ALT 来校

9日(月) スポーツの日

10日(火) 旭川市教育研究大会のため、臨時休業
開校記念日

13日(金) 読み聞かせ

16日(月) 児童会(学級検討)

23日(月) 学習発表会 特別日課開始

27日(金) 読み聞かせ

30日(月) 児童会

